

会 議 録

会議の名称	第6回東和地域学校再編準備委員会		
開催日時	令和2年11月10日(火)		
	午後 7時 00分 開会		
	午後 8時 45分 閉会		
開催場所	東和総合支所 3階大会議室		
委員出席者	鈴木 和美	委員長	錦織小学校学校運営協議会長
	熊谷 久夫	副委員長	東和中学校学校運営協議会長
	佐藤 一哉	委員	東和中学校PTA会長
	山内 重希	委員	米谷小学校PTA会長
	村田 裕仁	委員	錦織小学校PTA会長
	及川 浩友	委員	米川小学校PTA会長
	舟嶋 茂昭	委員	米谷小学校学校運営協議会長
	菅原 輝雄	委員	米川小学校学校運営協議会副会長
	秋葉 茂雄	委員	米谷地域づくり推進協議会長
	岩淵 俊文	委員	錦織地域振興会長
	佐藤 裕孝	委員	米川地域振興会長
	佐藤 永	委員	米谷こども園保護者会長
	猪股 英明	委員	錦織保育園父母の会副会長
	佐藤 貴弘	委員	米川聖マリア保育園父母の会
事務局出席者	小林 和仁		学校再編推進室長
	岩淵 裕喜		学校再編推進室学校再編推進係長
	佐藤 鷹彦		学校再編推進室主事
	佐藤 春香		学校再編推進室主事
傍聴者	0名		
議事	(1) 統合校の位置について (2) その他		
挨拶 議事	事務局	開会 午後7時00分	
	委員長	開会挨拶	
	事務局	(前回会議及び今回会議の議事の内容について確認)	
	委員長	議事1「統合校の位置について」を議題とする。はじめに、前回の会議を受け、通学支援シミュレーションについて少し踏み込んだ内容のものと、小学生と中学生が同じ校舎で生活するイメージについて事務局で資料を用意することとしていた。委員には事前に資料を確認いただいたが、事務局へ説明を求める。	
	事務局	(通学支援シミュレーション及び小学生と中学生が同じ校舎で生活するイメージについて説明)	
委員長	事務局の説明について質問等はあるか。特になければ、追加資料の内容も含め、統合校の位置を検討していきたい。再度、各団体から意見をいただき、位置決定の方向性について決めたい。また、前回会議後、各団体で話合った内容があれば併せてお話しいただければと思う。		

委員	<p>第5回会議以降、役員が集まる機会はなかった。団体でアンケート調査を実施しており、候補としては前回と同じで東和中学校を第一希望としてお願いしたい。</p>
委員	<p>役員に追加資料を配布し、他に質問等はないか確認したが特になかった。前回、団体で意思決定をしている東和中学校でお願いしたい。</p>
委員	<p>今回の会議までに個人で考えたり、保護者に限らず広く意見を聞いた。学校再編に関して改めて役員会や保護者アンケートは行っていないが、役員から提案内容について了承を得ている。統合校として活用するのは米谷小学校が望ましい。まず、改修工事が不要であり、校舎をそのまま使用できる。また、こども園や児童クラブ、公民館、病院、商店など小学生が安心できる周辺環境がある。こども園からの視点としては、未就学児が小学生への憧れを持ったり、小学生は年下の子どもを思いやる心が育つ。小学生と中学生は分けた方が望ましいのではないかと考えている。小学生は1年生になっていきなり大きな集団に入るよりも、役割を持って活動することで自分の言動で周りにどういう影響があるか学べると思う。いじめ問題についても、人間関係の不安定さが原因ともなるため、小学生は小学生で分け、地域も含めて安定した親密な人間関係をつくることがいじめ防止になり、初期対応も可能になる。米谷小学校はこれらの課題がクリアしやすいのではないかと。学校生活もPTA活動も地域が連携して教育に関わりやすいと思う。なお、学校再編について興味関心の高い保護者は、登米市が考える質の高い教育とは具体的にどのような取組をしていくのか知りたがっている様子もあり、もっとわかりやすく説明していただきたい。</p>
委員	<p>7月に役員会があり、中学校のPTAとしては賛成、反対を語る立場にないということであった。</p>
委員	<p>園としても米谷小学校の場所を統合校の位置としてほしいとの意見であった。</p>
委員	<p>役員で集まることはなかった。資料で気になったのは、中学3年生の受験期にインフルエンザ等が広まらないか心配ということだが、対処していただければ大丈夫かと思う。小学生と中学生が一緒になるのも教育的に良い感じがするので、東和中学校が良いと思う。</p>
委員	<p>役員が集まりはなかったが、実施した団体でのアンケート調査の結果をもとに、どの地域からも同程度の距離で通学でき、中学生と小学生がお互いに支え合うという面で同じ環境で勉強することのメリットが大きいと考え、東和中学校が良いのではないかと考える。</p>
委員	<p>前回会議の後に運営協議会があり、今後50年、100年の視点で見れば東和中学校が一番良いだろうという結果になった。</p>
委員	<p>前回会議以降で話し合いは持っておらず、11月25日に会議があるのでその時にこれまでの経緯をお話しできればと考えている。コミュニティ・ス</p>

	<p>クールの運営協議会という形で進めてきているため、深く込み入った話ができない。町外から来ているメンバーもあり、学校再編についての話し合いを持って深く話合うことができない。会議の内容を協議会へ報告するという形で進めていきたい。</p>
委員	<p>明日会議があるが、前回同様、小学校のPTAの意見と同じということになっており、東和中学校の位置で妥当ではないかという話になっている。</p>
委員	<p>会議や関係者で話をした結果、米谷小学校が良いということになった。東和中学校の場合は施設の不便さがあり、改修に費用がかかるのではないかと。米谷小学校の場合、スムーズな移行ができる。スクールバスは後で考えれば良い。子ども達に負担をかけず、米谷小学校でのびのびと教育を受けてもらいたい。また、教職員の交通の便も良い。</p>
委員	<p>団体の意見としては、東和中学校ということで前回から変更はない。</p>
委員	<p>前回と同様、物理的に東和地域の中心地である東和中学校が1番良いのではないかと。各地区で地元の学校に通いたいのは当然だと思うが、再編が進まないのではないかと。問題として考えなければならないのは学校の設備だと思う。東和中学校で小学校仕様の設備が改修できるという担保をお願いしたい。先ほど委員から小学生と中学生と一緒に生活するのは難しいという話があり、個人としては小中一貫校が良いと考えていたが難しいと感じた。また、子ども達の通学を一番に考えていただきたいと思う。</p>
委員長	<p>各団体から意見をいただいた。多くの委員から東和中学校という意見があったが、統合校の位置についてどのように決定したらよいか。</p>
委員	<p>統合校の位置を決める根拠を持って、この場所にするとということが重要になると思う。子ども達に負担をかけずに新しい学校をスタートできるということも一つの根拠になると考える。</p>
委員	<p>アンケート調査結果によると、再編を進める上での配慮事項についてどの小学校でも一番多いのは通学支援（スクールバス等）である。それを基準に位置を検討し、第一優先に考えることで不安を抱えている保護者への問題解決にもなるのではないかと。地元で小学校を残したいが、どうしても再編が必要な場合は東和中学校が設立された経緯から米川小学校と米谷小学校間の距離と、スクールバスの問題等も考えて一番良い場所を考えたら良いのではないかと。</p>
委員	<p>スクールバスは統合後も6年生まで利用できるのか。自転車通学も考えられるのか。</p>
事務局	<p>詳しくは今後検討を進める。停留所の位置や児童の居住地がまだ分からないところもある。スクールバスでの支援はさせていただく。</p>
委員	<p>6年生までスクールバスに乗れるかを聞いている。</p>

委員	今は4年生までで、あとは自転車通学ではなかったか。
委員	学校によって違うのではないか。
委員	米川小学校は1区から4区までは徒歩、それ以降はスクールバスとなっている。学年は関係ない。
委員	通学方法は学校によって違う。2つの学校が統合した場合、片方の学校は2km圏内を徒歩としても、統合して学校が遠くなり、2km以上となると自転車で通学するなどはっきりしない。
事務局	参考までに現在の米谷小学校のスクールバスについては、1年生から3年生までは2km以上あり、スクールバスの利用を希望する児童、4年生から6年生までは4km以上あり、スクールバスの利用を希望する児童となっている。各学校で決め方が統一されていない部分もある。
委員	市内でスクールバスを利用していないのは加賀野小学校のみではないか。また、学区外就学が増えていないか。米谷に住所があっても送迎の都合で浅水小学校に通わせることもある。米谷こども園でも三陸道を利用して様々な場所から子ども達が集まってきているという話も聞いたことがある。学区についてもう少し考えても良いのではないか。自由に通学する学校が選択できればなお良いと思うが、教育委員会では集約が難しくなり、学校でも入学予定者数が分からないなど困ることは出てくる。親にとっては、通学方法は学区を越えて考えた方が良いのではないか。この学区割りが良いのか登米市全体で考えていかなければならない。10年間このままの3校を維持していく経費と東和中学校に小学校を併設する経費を考えると同じくらいではないか。東和中学校や米谷小学校の場所に限定せず通学について考えた方が良いと思う。
委員	ただ地域の中央だからというのは良くない。小中一緒になると教育的にどういったマイナスな面があるのか。これから中学校が統合され、小学校にするイメージでもあればだが、費用をかけても小学生が使いやすい状況にするなど何かない限り単なる中央だからというのはいかがなものか。もう少し小中一緒になった時の教育的なプラス面を見てもらいたいと思う。
委員	統合が必要な学校があり、田んぼの中に新しく学校を建てたケースがあった。小学1年生から自転車通学となり、学校まで2km以上ある。冬でもスクールバスはなかった。学校統合は10年、20年先のことを見ながら考えなければならないと思う。
委員	学校統合に関わったが、統合する条件として一方は全員がスクールバス、もう一方は条件に当てはまらず徒歩か自転車通学であった。また、新校舎建築から約10年で閉校となった学校もある。統合は様々な条件を考えていかなければ難しいと思う。
委員	地元だから米谷小学校が良いという訳ではない。米谷小学校のような施

	設が東和中学校の場所にあれば良い。
委員	校舎の建築年数で見れば、米川小学校が48年、米谷小学校が46年、東和中学校が44年となっている。米谷小学校と東和中学校で2年しか変わらないが、何十年後かには建替えが考えられると思う。今、保護者が一番不安に思っているスクールバスのことを考えれば必然と統合校の位置も決まってくるのではないか。それを解消する場所が東和中学校ではないか。
委員	東和中学校の活用となれば費用はかけるのか。
事務局	統合に必要な改修は行いたいと考えている。現時点で詳しい設計ができていないため、どこまでの改修になるかはお話ししかねる。
委員	現在の中学校のイメージがどうなるのか。このまま使用するのか、費用をかけても改修するなどのイメージが欲しい。ただ東和中学校があるから集約ではいかがかと思う。
委員	最低限、小学校使用の分は改修しなければならないのではないか。
事務局	調査をし、小学生が使えるような改修は行いたいと考えている。
委員	校舎は改修すれば大丈夫かと思うが、検討しなければならないのは体育館だと思う。新田小学校・中学校、豊里小・中学校は2つずつあるようだが、東和中学校になった場合に考えてもらえるのか。
事務局	現時点で約束はできないが、検討しなければならない。年間のカリキュラムの組み方で児童生徒の使用が重なることも解消されるのではないかと考えている。
委員	冬季期間などの授業時間の変更は考えられるか。特に帰りのスクールバスの時間帯についてである。
事務局	現時点では米川小学校において、冬季は下校時間に合わせてバスの出発時刻を早めている。他の小学校の状況も見つつ、整理されるものとする。
委員	今回の再編はあくまで小学校の再編と考えている。小学生、中学生の生活環境や学習を考えると分けた方が良いと思う。今の条件であれば米谷小学校か米川小学校になるかと思うが、アンケート調査の結果から米谷小学校が良いのではないか。その他として東和中学校に寄せ集めではなく、地理的中心の東和中学校付近に新設や、旧米谷工業高校を活用できないかという意見であったと思う。米谷地区の児童数、園児数が一番多く、東和中学校となった場合はスクールバスが必要であり、市の負担となるのではないか。わかりやすいビジョンを教えてもらえると団体での情報共有や意見集約もしやすかった。米谷小学校と提案したが、最終決定については市へお任せする。

事務局	最終決定は市となるが、学校再編準備委員会で頂いた意見をベースに考えていく。統合校の位置が決定すれば具体的な検討に入り、出てきた課題や懸念事項については解決していかなければならない。
委員	最初に場所を決め、付随するものは後で決めていくということだが、そのやり方は納得できない。スクールバスについても統合後もしっかり準備するという回答があればだが、はっきりしない。
事務局	スクールバスについては、時間や距離が子ども達にとって不安だという点は理解している。前回会議から、市としては対応すると説明させていただいている。
委員	通勤時間帯でシミュレーションに当てはめるとこの通りの時間で動くのか。停留所を設定し、通勤時間帯にマイクロバスを走らせて検証してほしい。
事務局	本日、参考として現在の各小学校のスクールバスの運行状況について情報提供させていただいた。シミュレーションについてもバス会社への聞き取り等をもとに乗降時間も含めて計算したものであり、緊急の対応がない限りはこの時間帯で送迎できるものと考えている。
委員	バスの本数が出るのか確約がほしい。時間は年度によって変わってくるかと思うが、出せるか分からないのであれば東和中学校とも言えない。
事務局	最初の説明で概ね1時間以内と説明しているが、東和中学校となった場合には一番遠い米川・米谷間よりも時間短縮となる。米谷地区で人数が多いのであれば、必要な対応はとることになる。
委員	東和地域に限らず他地域でも再編が検討されているが、バスの使用が増える場合、台数の確保はできるのか。
事務局	事業者を調査していくこととなるが、統合して必要な部分については対応するという事は変わらない。
委員	問題は子ども達の交通負担と東和中学校とした場合の施設整備にどれだけの予算をかけられるかだと思う。市として考えられることはこの2つではないか。教育環境と子ども達に負担をかけないということが当初の話ではないか。
事務局	教育環境の充実からスタートしているが、学校統合については保護者、地域住民、行政の三者で考えていかなければならない。今回は行政主導ではなく、意見交換をしながら方針としてお話しいただきたい。予算は別として、東和地域においてどの場所がより良いのかを考えていただきたい。
委員	環境というのは設備的なことなのか、様々なことを含めてなのか。
事務局	どの場所となっても学校生活ができるような必要最低限の整備はしな

	<p>ければならない。通学時間の負担についても、単純に考えれば統合校の位置は中央となるが、通学支援は対応していく。現状の建物を最大限利用しながら必要な改修は行っていくことを当初に説明しており、ご理解いただきたい。</p>
委員	<p>どの小学校もそうだと思うが、米川小学校は環境が良い。地域住民の手も借りて子ども達の育成をしている。今回、統合する場合に統合校の位置を考えると中央だろう。3小学校で独自の文化が育まれてきたが、統合となると子ども達の精神面のサポートが優先される。各学校のカラーや文化事業が消えていくのが心配だ。</p>
事務局	<p>伝統文化の継承については、統合後も学校において検討されていく。また、開校準備委員会でも検討することになると想定している。なお、他の地域における統合校の位置決定については、津山は防災の視点、米山は地域の中央かつ周辺施設の視点で意見を頂いた。東和地域で必要な考え方や視点について整理いただきたい。</p>
委員	<p>防災の視点からすると、4校の中では一番どこが良いのか。</p>
事務局	<p>以前の会議で東和中学校を含めた相対評価表を配布している。避難所の項目があり、ハザードマップにおいて米谷小学校は洪水時に浸水するが2階以上に避難可能な避難所、東和中学校は洪水時に避難する避難所とされている。相対評価表も参考にしつつ、総合的に意見を頂ければと思う。</p>
委員	<p>教育環境を設備ではなく子どもを育む上でと捉えると、小学校と中学校が一緒になったときのメリット、デメリットが資料から読み取れた。良い面、悪い面があり、判断するのが難しい。様々な意見はあるが、少しずつの思いやりを持って統合校の位置を考えるとすれば、距離的な視点が東和地域においては大事になると思った。少しずつ負担をすることによって考えると、中央の東和中学校がベストとは言わないがベターな場所ではないか。</p>
委員	<p>なぜ統廃合をするかについて、教育面での魅力を聞かれても返答に困っている。少人数でも教育している学校はある。統合して子ども達にとってどのような魅力があるのか。費用がかかるから一緒にするのではないか。</p>
事務局	<p>最初の段階で統合によるメリット、デメリットについて説明し、統合する方向に進めるというのが委員会で一致した意見であったと捉えている。現在の議論としては、統合する場合にどの場所が良いのかという段階である。意見から場所によって良い面、悪い面が出てきている。教育委員会としては、将来的に長期にわたってより多くの友達と学校生活を送ることを目指し、様々な人とふれあいながらたくましい人間になってほしいということから複数学級にすることを基本的な考えとして提示した。その方法が統合というのは理解を得ているものと考えている。</p>
委員	<p>今、問題なのは統合校の位置である。座談会において統合した時点で伝統は新しい学校と地域でつくりあげていくものだという話があった。</p>

	委員	<p>東和中学校の設立時も、減っていく子ども達により良い意味での競争の中で互いに高め合っていくような環境を提示しようというのが統合の目的であった。各中学校が持っていた伝統が一部失われたことは事実だが、その中で東和中学校としての新しい文化ができたことも事実である。これから小学校の統合においても同じような道を辿ると思う。統合して皆で協力してつくりあげていくものがこれから必要となってくるだろう。東和中学校の場所にするについては様々なデメリットがあり、あの校舎に小学生を入れるには無理がある。スクールバスを坂の上まで入れるとなると混雑解消のために門や通学路の改修が必要となる。米谷小学校が最適かといえば、通学の負担が偏った地域にかかり、避けなければならないことの一つだと思う。メリットやデメリットを考えると、最終的には校舎新築まで踏まえて東和中学校の場所を確保するのが良いのではないか。ただし、市としては既存施設を最大限活用したいという姿勢であり、東和中学校に設定した場合にはかなりの負担をお願いすることになる。新しい伝統や文化をつくりあげるということで理解すれば、東和中学校は良い場所ではないか。</p>
	委員	東和中学校は小学生が生活するのに施設に問題があるということだが、解決に力を入れてほしい。
	委員	小学生が中学校に入る際にトイレの位置や階段の高さなどの要望は酌んでもらえるのか。
	事務局	必要な部分是对応させていただく。
	委員	要望やスクールバスも含めた上での統合校の位置をどうするかということか。
	事務局	はい。
	委員	流し場などを小学生の基準に合わせなければならない。
	事務局	調査をさせていただき、使える形にしなければならないと考えている。
	委員長	<p>皆さんから様々な意見を頂戴した。不安に思うことや各地域のメリット、デメリット、東和中学校にするメリット、デメリットもたくさんあると思う。皆さんからの意見にもあったが、東和地域にとって重要視すべきは通学支援だと思う。地理的にも端から端までかなりの距離があり、他町域に比べれば一番そこを重要視しなければいけないのはお分かりかと思う。それを踏まえ、一番重要視すべきはスクールバスの支援であり、年度によって児童の居住地や本数は変わってくると思う。対応は教育委員会をお願いする形になるが、その時に保護者や地域の方々に入ってもらい、改善点を述べることは可能だと思う。そのような点も踏まえ、統合校の位置は東和中学校で良いか確認したいが皆さんいかがか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>

委員長	<p>東和地域学校再編準備委員会としては、東和中学校を統合校の位置とするということで教育委員会へ報告する形で良いか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
委員	<p>小学校仕様への改修はぜひやっていただきたい。</p>
委員	<p>改修だけでなく、いざという場合には新築も含めてほしい。</p>
事務局	<p>校舎を改修するか新築するかについては、調査や財政部門との相談が必要となるためこの場では返答できないが、最善を尽くした形で進めていきたい。</p>
委員	<p>今後も小学校は町域に1校は残っていくのか。</p>
事務局	<p>今回の学校再編においてはその考え方は変えない。</p>
委員	<p>東和中学校が設立された時の話を聞き、失われていくものもあったが新しく作りあげられる文化もあったということからも、今の東和中学校の場所に学校があれば良い意味で色がなく、ニュートラルな状況で始められるのではないか。新しい学校ができるのに前向きな思いがないと寂しいというところもあり、新しい文化をつくっていくという話に感銘を受けた。</p>
委員長	<p>議事1「統合校の位置について」は以上とする。議事2「その他」について事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>次回の会議日程を調整させていただきたい。内容としては、本日の会議内容の総括と地域別再編実施計画書の構成について提示させていただきたい。12月上旬頃の開催でいかがか。</p>
委員	<p>事務局の資料の準備が整い次第、開催してはどうか。</p>
事務局	<p>12月の第1週、第2週頃で予定し、資料が準備でき次第、委員長と事務局で日程を調整させていただきたいがよろしいか。</p> <p>(よろしい旨の声あり)</p>
委員	<p>確認だが、開校準備委員会を立ち上げる前の段階まで準備すれば我々の仕事は終わりか。</p>
事務局	<p>東和地域の実施計画書を作成するまでとなる。具体に入っていくと開校準備委員会となる。</p>
委員長	<p>次回の会議日程については、事務局と調整する。他に何かあるか。</p> <p>(なしという声あり)</p>

	委員長	以上で本日の会議を終了する。 閉会 午後8時45分
--	-----	------------------------------